

デモ施工検証 最終資料

(kWh)

	(デモ施工機)			
	A	B	稼働比率閾値	
	ロガー 1	ロガー 2	ロガー 1	ロガー 2
	空調機 1 1 2	空調機 1 2 2	空調機 1 1 2	空調機 1 2 2
施工前 平均電力量	34.1	17.5	66%	34%
施工後 平均電力量	27.4	19.2	59%	41%

項目	値	備考
空調機Aを施工しなかった場合の想定電力量	37.3	(施工後B) ÷ (34%) - (施工後B)
空調機Aの施工後電力量	27.4	
節電量	9.9	(施工前A) - (施工後A)
節電率	26.5%	節電料/施工前A

コメント

- ①データ取得期間が6月であり、夏冬のピーク時の効果はこれ以上見込まれます。
- ②6月から電力会社の値上げが決定しているおり、その後も段階的に値上げが決まっている為、使用電力量を抑えることが必須です。
- ③見込み回収期間は冷蔵庫のみの試算である為、全体的にテープを施工することで+αの効果が見込まれます。
- ④今回の検証結果が、御社の電気代のウエイトをしめている全ての冷蔵庫・冷凍庫に施工させて頂くことで大きな節電につながると思います。

月間平均電気使用料	1,500,000 円
年間使用料	18,000,000 円
施工費用	4,412,000 円

デモ施工空調節電率33.7%

- ①エアコン・冷凍冷蔵庫の想定率80%の場合 (80% × 33.7% = 全体電気代27%)
18,000,000万円 × 27% = 年間削減額 **4,860,000円** 回収期間 約 **10ヶ月-α**
- ②エアコン・冷凍冷蔵庫の想定率75%の場合 (75% × 33.7% = 全体電気代25%)
18,000,000万円 × 25% = 年間削減額 **4,500,000円** 回収期間 約 **11ヶ月-α**
- ③エアコン・冷凍冷蔵庫の想定率60%の場合 (60% × 33.7% = 全体電気代20%)
18,000,000万円 × 20% = 年間削減額 **3,600,000円** 回収期間 約 **1年2ヶ月-α**